

## ④ 「平成28年熊本地震」 被災地支援

日本財団 災害復興支援センター熊本本部  
センター長 梅谷 佳明  
(うめたに よしあき)

# 被災地支援活動実施状況（当初発表分）

内 容	当初発表 (2016年4月19日)	実 績 (2017年3月31日現在)
緊急対策支援	3億円	3億7,600万9,200円
NPO・ボランティア活動支援	10億円	3億1,985万円
弔慰金および家屋損壊に対する 見舞金の支給	20億円	47億5,050万円
住宅・事業再建資金のための融資 制度（わがまち基金）	30億円	36億円（注1）
熊本城再建のための支援	30億円	30億円（注2）
合 計	93億円	120億4,635万9,200 円

注1 2016年度12億8,800万円決定。3年計画として実施。

注2 2017年度からの6年計画として実施。

# 被災地支援活動実施状況（追加実施分）



内 容	金 額
被災した社会福祉施設等への支援	3億656万円
大学生ボランティア派遣事業	1,300万円
被災した小中学生への復興イベントの実施	7,975万円
「復興応援キリン絆プロジェクト」熊本支援	2億2,500万円（注3）
フィリップモリスジャパン合同株式会社およびジョンソン・エンド・ジョンソンからの寄付金等による事業	4,568万6,531円
合 計	6億6,999万6,531円

注3 「復興応援キリン絆プロジェクト」熊本支援に関する包括支援協定に基づき、これまでに4件1,716万9,219円を決定。

当初発表事業と追加実施事業を合わせて、

合計 **127億1,635万5,731円**

## 詳細：弔慰金および家屋損壊に対する見舞金の支給 (1) 弔慰金の支給

197人の遺族・親族に対し、計1,970万円の弔慰金を支給しました。



西原村での弔慰金支給（2016年5月7日）



## 詳細：弔慰金および家屋損壊に対する見舞金の支給 (2) 家屋損壊（全壊・大規模半壊）等への見舞金支給

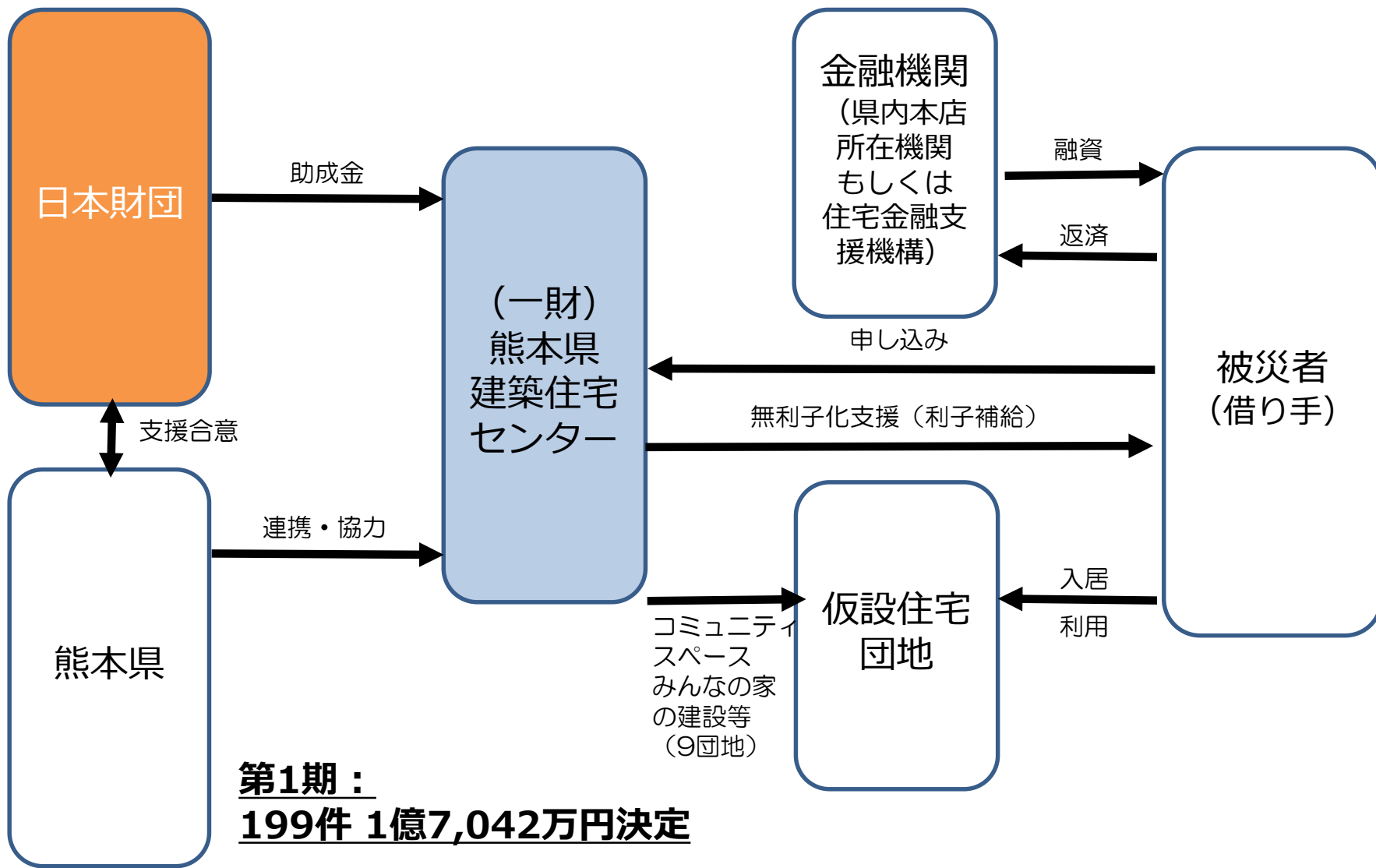
家屋損壊見舞金に関しては、2万3,654世帯に対し  
合計 47億3,080万円 を支給しました。



日本財団災害復興支援センター  
熊本本部での見舞金支給  
(2016年5月撮影)

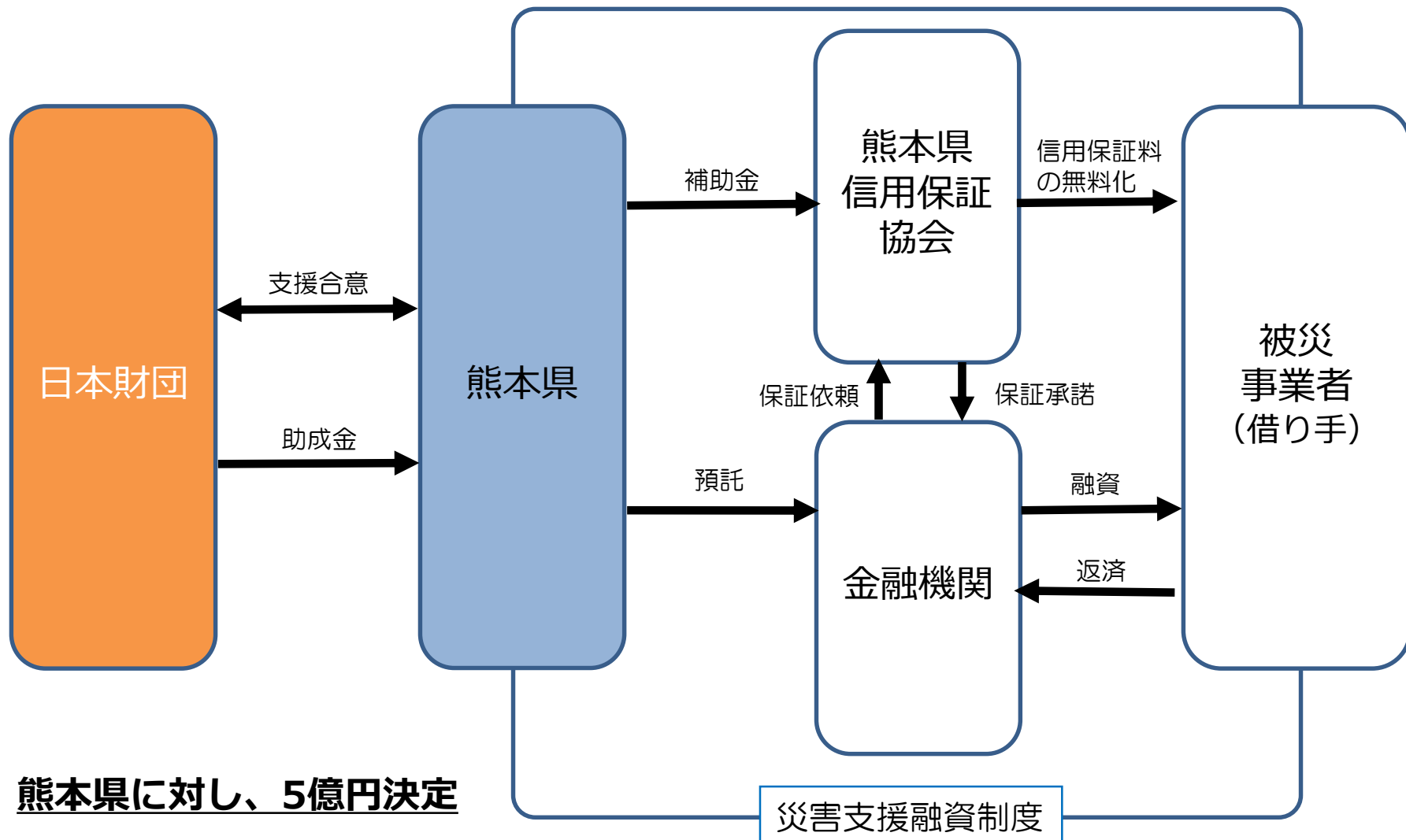
# 詳細：住宅・事業再建資金のための融資制度（わがまち基金）

## （1）住宅再建／利子補給のスキーム



# 詳細：住宅・事業再建資金のための融資制度（わがまち基金）

## （2）事業再建／信用保証料無料化のスキーム



## 参考：「日本財団災害復興支援センター熊本本部」の運営

熊本県との協定に基づき、2016年4月26日に開所。

所在地：熊本市中央区神水1-3-1 ヨネザワ熊本県庁前ビル4階

電話：096-285-6344

### 【活用状況】

被災者の方のご相談や、多くのNPO団体やボランティアの方々の打ち合わせ場所として、延べ約5,000人が活用しました。

NPOは開設当初から30団体が登録し、活動の拠点および会議・打ち合わせの場として使用しました。

弔慰金・住宅損壊見舞金の申請窓口としては、1,356人の被災者の方を受け付けました。



NPOによる日本財団災害復興支援センター熊本本部での会議  
(2016年5月撮影)